顕微鏡室の一般的な使用ルール

1．利用規約に従って適切に利用すること。利用規約に記載されていない内容で不明な点がある場合は担当者に相談すること。

2．入退室いずれもセコムカードにておこなうこと。手動の鍵は、緊急時以外は使ってはならない。

3．入り口には防犯カメラが設置され、24 時間録画している。

4．各顕微鏡区画の照明はリモコンでオン・オフ可能。実験終了後は各区画の照明をオフにすること。

5．実験器具の持ち込みについて

・顕微鏡室へ持ち込みたい実験器具がある場合は、研究室単位で事前に担当者にメールあるいは紙媒体でそのリストを提出し許可を得ること。許可された実験器具については、その後は自由に持ち込むことが出来る。

・持ち込んだ実験器具は、実験終了後その都度必ず持ち帰ること。

・長期間顕微鏡室に置きたい実験器具がある場合、担当者に相談すること。許可されれば所定の場所に限り置くことが出来る。ただし紛失、他者の無断利用あるいは破損等のトラブルに対してイメージングコアは責任を負わない。

6．データの保存・持ち帰り

・実験データについて Rapid 以外は決められたフォルダーに保存すること。

・実験終了後、データは速やかに各実験者の記録媒体に移し、顕微鏡の PC から消去して退出すること。消去されていない場合は、実験の翌日に担当者が消去する。事情により 1 日以上データを残したい場合は、担当者に連絡するか、記録シートに記入をすること。

・持参した記録媒体（USB メモリー、ハードディスク）は、顕微鏡室内の専用 PC にてウィルスチェックを行ってから顕微鏡 PC に接続すること。

7．顕微鏡使用後は、備え付けの記録簿に使用履歴を必ず記入すること。

8．ごみ

・一般可燃、不燃、実験系感染ごみに分けて捨てること。

9．禁止事項

以下の禁止事項に違反した場合は、該当者は顕微鏡室使用禁止となる。

・予約を取らずに使用。

・利用可能時間外の利用。
・利用前講習会未受講で使用。
・顕微鏡室内での飲食。
・顕微鏡室備品の無断持ち出し。
・セコムカードの貸し借り。
・１枚のセコムカードによる複数の方の同時入退室。

１０．利用時間、利用回数について

・実験の都合上必要な時間のみ予約すること。
・現在予約時間の長さ・頻度に制限はないが、常識の範囲内で予約を入れること。

１１．セコムカードについて

・共同研究者が入退室する場合は、受付でセコムカードを借りること。
基本的には貸出、返却はイメージングコア担当者（浅原）が受付する。ただし平日 15 時以降または土日等の利用がある場合は、事前に連絡し貸出用ボックスからカードを取り出し、利用後は返却ボックスに返却する。やむを得ない場合のみ施設利用期間中貸与を継続する。
・各研究室において、異動などでセコムカードの保有者が変わった場合は、必ずその旨をイメージングコア担当者（浅原）まで連絡すること。

１２．備品の紛失・破損について

・当施設の備品を紛失・破損した場合は紛失・破損した者の所属研究室で弁償する。また紛失・破損の連絡を怠ったことが分かった場合当施設の使用を禁止する。

担当者：浅原益美（イメージングコア）
電話：080-4083-2852
電子メール：asahara.masumi@mail.u-tokyo.ac.jp